

ソディックとお客様の 持続的な成長を目指し 企業変革プロジェクトと 健康経営を推進します

代表取締役社長

古川 健一



回復基調が継続し増収増益を達成

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

長期経営計画『Next Stage 2026 ~Toward Further Growth~』の3年目となった2021年12月期の売上高は、751億74百万円。営業利益は68億13百万円。経常利益は85億88百万円。親会社株主に帰属する当期純利益は、65億91百万円と、前期比で増収増益となりました。

新型コロナウイルスの感染再拡大や地政学的リスク等、先行き不透明な状況もありますが、EVや5Gの普及等、ものづくりの高度化は加速していくと想定しております。

当社としても、「お客様のものづくりを支える」という使命のもと世の中の変化を的確にとらえ、スピード感をもって対応してまいります。

配当金につきましては、DOE2.0%以上を目指す方針に基づき、2021年12月期の年間配当は、26円といたしました。また、2022年12月期は1円増配の年間27円を予定しております。

企業変革始動

近年、デジタルトランスフォーメーション (DX)、通信技術の革新、グローバル化の新潮流、SDGsの流れの加速等、ものづくりの在り方そのものが大きく変化しております。そのような事業環境でもお客様のものづくりを支え、持続的な成長をするためにはソディックの“企業変革”が必要であると考え、2020年10月より変革プロジェクトを立ち上げ、企業変革を検討してまいりました。そして2022年1月より、機能別組織から事業別組織へ体制を移行しました。本移行により各事業部が事業全体の権限・責任をもつことで、事業最適かつ迅速な業務執行が可能となります。また、従来の機能別組織においては困難であった、開発、製造、販売、サービスを一気通貫したトータルソリューションとして提供することで、ビジネスをより一層加速してまいります。

また、DXの本格化に伴い、ステークホルダーの皆様との関係性も、大きく変わっております。当社としましては、リモートツールによる保守サービス、デジタルマーケティング、お客様専用ポータルサイトをを用いたアフターサービスの強化等、DXの需要の高まりは事業拡大の好機ととらえ、デジタル技術を活用したソリューションの開発・提供に努めてまいります。

長期経営計画概要

Next Stage 2026 ~Toward Further Growth~

自動車産業の変革、IoT・AI技術の進化、5Gの普及、新興国におけるものづくりの高度化をはじめ、当社を取り巻く国際的な環境の変化に柔軟に対応しながら、持続的な成長を目指します。



従業員の健康と会社の持続的な成長を両立

最後になりましたが、当社は、従業員の健康が会社にとって最も大切な財産であり、未来へ向けた新たな価値創造の源泉と考えています。従業員一人ひとりが心身ともに健康で、さらなる成長へのチャレンジが続けられるよう、従業員の健康と会社の持続的な成長を両立させる健康経営を目指しています。これを『ソディック健康経営宣言』として掲げ、待遇面の改善、教育環境および職場環境の整備を進め、これまで以上に人を大切にす経営を実践してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。